

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7の第4項

【提出先】 北陸財務局長

【提出日】 2021年7月20日

【四半期会計期間】 第98期第3四半期(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

【会社名】 北日本紡績株式会社

【英訳名】 KITANIHON SPINNING CO.,LTD

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 粕谷 俊昭

【本店の所在の場所】 石川県白山市福留町201番地1

【電話番号】 (076)277-7530

【事務連絡者氏名】 取締役 篠原 顕二郎

【最寄りの連絡場所】 石川県白山市福留町201番地1

【電話番号】 (076)277-7530

【事務連絡者氏名】 取締役 篠原 顕二郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2021年2月12日に提出いたしました第98期第3四半期(自2020年10月1日至2020年12月31日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 提出会社の状況

1 株式等の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2020年11月27日	6,155	15,193	215,449	929,449	215,449	216,706

(注)株主割当 発行価格 70円 資本組入額 35円 割当比率 1株につき1株

(訂正後)

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2020年11月27日	6,155	15,193	215,449	929,449	215,449	216,706

(注) 1. 株主割当 発行価格 70円 資本組入額 35円 割当比率 1株につき1株

2. 2020年9月4日に提出しました有価証券届出書に記載した株主割当による新株式の発行により調達した資金の用途について、以下の重要な変更が生じております。

変更の理由、経緯、及び内容

当社は2020年9月4日に提出しました有価証券届出書において、新規事業の立ち上げ、及び既存事業の拡充として、ヘルスケア事業のマスク製造設備の投資及び原材料の調達、リサイクル事業の立ち上げ、紡績系の研究開発費用、テキスタイル事業の原材料の調達、及び運転資金への追加投資の資金確保のため631百万円の調達を目的として、株主割当による新株式を発行することとし、当初、調達した資金の用途を以下の通り開示いたしました。

具体的な使途	支出予定額	支出(予定)時期
ヘルスケア事業の拡充	50百万円	2020年9月～2021年3月
リサイクル事業の立ち上げ	120百万円	2020年11月～2021年3月
紡績系の研究開発費用	50百万円	2020年9月～2021年3月
テキスタイル事業の拡充	80百万円	2020年9月～2021年3月
当社の運転資金	180百万円	2021年4月～2023年3月
合計	480百万円	

また、2020年11月27日の割当日時点で、新株式への応募が当初の見込みを下回り430百万円となったことから、当初定めた使途優先順位に基づき「当社の運転資金」を50百万円減額し、調達した資金の使途を以下の通り変更しました。

具体的な使途	支出予定額	支出(予定)時期
ヘルスケア事業の拡充	50百万円	2020年9月～2021年3月
リサイクル事業の立ち上げ	120百万円	2020年11月～2021年3月
紡績系の研究開発費用	50百万円	2020年9月～2021年3月
テキスタイル事業の拡充	80百万円	2020年9月～2021年3月
当社の運転資金	130百万円	2021年4月～2023年3月
合計	430百万円	

その後、2020年12月までの各事業における状況の変化により、以下のように資金の使途と支出予定時期を変更することとなりました。

ヘルスケア事業につきましては、安定的な生産のため株式会社中部薬品工業にマスクの加工を委託し、資金使途に委託加工費も含めることとし、委託加工費、包装機械購入の支払時期が遅れることにより、使途を一部変更するとともに、支出額と支出予定時期を変更することとし、リサイクル事業の立ち上げにつきましては新型コロナウイルスの感染拡大の影響により取引候補先の工場視察、対面による交渉に制限があり本格的な開始が遅れております。紡績系の研究開発費用につきましては一部の連携機関から人体への安全性の懸念を指摘され安全性に関し追加試験を行っており未だ市場に上市できていない状況であります。テキスタイル事業の拡充については、原材料調達の一部を短期借入金により手当している一方、事業拡大が見込まれることから、増資調達資金の充当予定額は維持し、支出予定時期は2020年3月期末まで延長することとしました。また、当社の運転資金につきましては、当社平均月間売上高の数ヵ月分を必要資金とし、不足分を充当する予定でしたが、短期借入金の借り換えを行わずに返済することを優先した結果、一部使途の目的を変更し、当該短期借入金の返済に70百万円を充当することとしました。当社の2022年3月期予算より計算した平均月商は84百万円であることから、当該金額と同等額以上の手許資金を維持できるよう、調達資金60百万円を運転資金に充当していく予定であります。

具体的な使途	充当予定金額 (百万円)	2020年12月末 時点での充当済み 金額(百万円)	支出予定時期
ヘルスケア事業の拡充	50	10	2020年11月～2021年5月
リサイクル事業の立ち上げ	120	—	2021年5月～2022年3月
紡績系の研究開発費用	50	0	2020年11月～2021年12月
テキスタイル事業への充当	80	22	2020年11月～2021年7月
当社の運転資金	60	—	2021年6月～2022年3月
短期借入金の返済	70	20	2020年12月～2021年5月
合計	430	52	